「みちびきを利用した実証事業」（基礎実証枠）公募提案書

提出書類　１

|  |  |
| --- | --- |
| 提案学校名 |  |
| 代表者氏名（ふりがな） |  |
| 研究室名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**※必要に応じてパワーポイント形式の資料（A4サイズ　10枚以下）を添付することも可能です。ただし、その場合はパワーポイント資料のどのページが以下の項目に該当するか明記してください。**

|  |
| --- |
| （１）実証事業名 |
|  |
| （２）活用するみちびきのサービスの種類 |
| 活用するみちびきのサービスを全てチェックしてください。  □Ⅰ.サブメータ級測位補強サービス　(SLAS)  □Ⅱ.センチメータ級測位補強サービス（CLAS）  □Ⅲ.高精度測位補正技術MADOCA  □Ⅳ.災害・危機管理通報サービス  □Ⅴ.衛星安否確認サービス  □Ⅵ.みちびきからの時刻情報 |
| （３）提案の背景・目的、現状の課題 |
| **（提案に至った背景及び目的、また認識している課題について記載して下さい。）** |
| （４）提案内容 |
| **（みちびきのサービスをどのように使って課題を解決するか、システムの構成および各要素との相関関係、動作・原理・運用方法など、提案の内容について記載して下さい。）** |
| （５）提案の新規性 |
| **（提案の新規性について記載して下さい。既に同種・類似の研究やそれらの成果を利用した製品・サービスがある場合は、既存の研究等の違いと提案の優位性について記載して下さい。）** |
| （６）実証実験概要 |
| **（実証事業内において、実際に実証実験を行う際の実施規模、実施場所、参加予定者、実施方法、メディアへのアピール方法などを記載して下さい。なおメディア公開ができない場合はその理由を記載して下さい）** |
| （７）実証事業のスケジュール |
| **（実証事業全体のスケジュールについて記載して下さい）** |
| （８）波及効果について |
| **（本提案の事業成果が、今後、企業や他の研究機関のみちびきを活用した技術の発展・応用にどのように寄与するか、その内容・規模について記載して下さい。また波及を促すための工夫などがあれば記載してください。）** |
| （９）使用するみちびき対応受信機 |
| **（使用するみちびき対応受信機のメーカー名、製品名、みちびきのサービスを全て記載して下さい。）**  **（例）三菱電機製　AQLOC　センチメータ級測位補強サービス使用**  **日本電気製 QZ1 サブメータ級測位補強サービス使用** |
| （１０）実施体制 |
| **（複数の高等専門学校や大学、大学院、企業、団体で実証事業を実施する場合は実施体制及び役割を記載して下さい。）**  **（例）**  **○○大学**  例：Ａシステムの開発　等  **□□大学**  例：Ｂ機器の調整　等  **△△株式会社**  例：データ解析　等  **××研究所** |
| （１１）アピールポイント及び特記事項 |
| **（本実証事業でアピールしたい事項がありましたら記載して下さい。その他、特筆すべき事項があれば記載して下さい。）** |